



2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月11日

上場会社名 ビーウィズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9216 URL <https://www.bewith.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森本 宏一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員 (氏名) 飯島 健二 (TEL) 03-6631-6005
 四半期報告書提出予定日 2024年4月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績(2023年6月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年5月期第3四半期 | 28,721 | 11.8 | 2,029 | 35.0 | 2,011 | 31.3 | 1,376 | 34.2 |
| 2023年5月期第3四半期 | 25,687 | 6.8 | 1,503 | △27.8 | 1,531 | △27.5 | 1,025 | △28.7 |

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 1,376百万円(34.2%) 2023年5月期第3四半期 1,025百万円(△28.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年5月期第3四半期 | 98.64 | 95.63 |
| 2023年5月期第3四半期 | 74.77 | 73.58 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年5月期第3四半期 | 12,938 | 8,659 | 66.9 |
| 2023年5月期 | 12,207 | 7,841 | 64.2 |

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 8,657百万円 2023年5月期 7,839百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年5月期 | — | 0.00 | — | 49.00 | 49.00 |
| 2024年5月期 | — | 0.00 | — | | |
| 2024年5月期(予想) | | | | 50.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(％表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 39,000 | 10.9 | 2,900 | 30.3 | 2,900 | 27.8 | 1,970 | 17.4 | 141.80 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2024年5月期3Q | 14,009,800株 | 2023年5月期 | 13,893,200株 |
| 2024年5月期3Q | 25株 | 2023年5月期 | 25株 |
| 2024年5月期3Q | 13,956,955株 | 2023年5月期3Q | 13,719,641株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は当社ホームページ (<https://www.bewith.net/ir/>) に掲載いたします。また、2024年4月12日(金)に決算説明会(アナリスト・機関投資家向け)を開催する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの経済活動正常化の動きが続いている一方で、賃上げの遅延等によって内需の回復は限定的となっております。日銀金融引き締めや、物価上昇による消費の抑制、資源価格の動向、アメリカ大統領選に伴う世界経済の変化、ウクライナやイスラエル・パレスチナ情勢などの地政学リスクもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するコンタクトセンター・BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）業界においては、コロナ禍におけるリモートワーク環境整備等の暫定的なデジタル活用から、業務品質や生産性の改善を目的とした本質的なデジタル活用への移行が始まっております。そのような背景から、業務のデジタル化や業務体制の再構築、在宅オペレーションの導入、BCP対策の強化等の複数のニーズの拡大により、市場規模は堅調に推移しております。

このような経営環境の下、当社グループは2026年5月期までを対象期間とする「中期経営計画2025」において、「根元から新芽まで健康に成長し続ける会社」をビジョンとし、経営方針として①Omnia LINKの強力な成長、②特徴あるコンタクトセンター・BPOの継続的成長、③事業成長を支える経営基盤の構築、の3点の実現に向けて取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間においては、コンタクトセンター・BPOサービスの拡大を主な要因として、売上高は、対前年同期比で+3,033百万円となりました。重点分野としている金融業界における新規案件の獲得や既存業務の拡大が進んだ一方、コロナ案件等を主とするスポット案件の減少や、一部低収益案件の入れ替えを進めていることもあり、下期計画に対する進捗は遅れが生じております。

営業利益は、対前年同期比で+525百万円となりました。当第3四半期連結累計期間では、売上高の増加に伴う利益増加と、一部業務の販売価格見直しや派遣比率低減等の取り組み強化が売上総利益率の改善に寄与しました。さらに研究開発費等の低減により販管費率が減少したことで、営業利益率は前年同期比で+1.2ptとなりました。一方で、下期計画に対する進捗は、上述の売上高の未達を主たる要因として遅れております。

Omnia LINK外販については、対前年同期比で+45.8%となる2,985ライセンスとなりました。前四半期比では+120ライセンスとなりました。あわせて、すでに内示を獲得し納品準備をおこなっている受注残ライセンス数は前四半期と同様の水準となっております。また、Omnia LINK外販のARR（年次経常収益：毎月継続して生じる収益×12か月で算出）は7.5億円（対前年同期比+78.4%）となりました。

2024年2月末におけるオペレーションブース数は、全国17拠点、6,820ブースとなり、コンタクトセンター・BPOサービスでのOmnia LINK利用ライセンス数は、2,286ライセンス、占有率（コンタクトセンター・BPOサービスでの利用PBXのうち、Omnia LINKが占める割合）は74.3%となりました。

上記の結果、売上高は、28,721百万円（前年同期比11.8%増）、営業利益は、2,029百万円（前年同期比35.0%増）、経常利益は、2,011百万円（前年同期比31.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,376百万円（前年同期比34.2%増）となりました。

なお、当社グループは、コンタクトセンター・BPO事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、12,938百万円となり、前連結会計年度末比731百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加397百万円、投資有価証券の増加90百万円、敷金及び保証金の増加111百万円等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における総負債額は、4,278百万円となり、前連結会計年度末比86百万円の減少となりました。これは主に、未払金の減少146百万円、未払消費税等の増加171百万円、賞与引当金の減少134百万円等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産額は、8,659百万円となり、前連結会計年度末比817百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益1,376百万円を計上した一方で、剰余金の配当680百万円により利益剰余金が減少したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の業績予想につきましては、2023年7月13日に公表いたしました2024年5月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年5月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,913,708 | 5,311,435 |
| 売掛金 | 4,050,458 | 4,095,067 |
| 電子記録債権 | 30,413 | 6,410 |
| 商品 | 30,384 | 8,560 |
| 仕掛品 | 1,166 | 4,738 |
| 貯蔵品 | 3,903 | 3,158 |
| その他 | 340,816 | 300,866 |
| 流動資産合計 | 9,370,848 | 9,730,234 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 899,593 | 1,021,702 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 14,015 | 15,364 |
| その他 | 309,715 | 434,417 |
| 無形固定資産合計 | 323,730 | 449,781 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 168,000 | 258,090 |
| 敷金及び保証金 | 1,052,467 | 1,164,178 |
| その他 | 392,406 | 314,086 |
| 投資その他の資産合計 | 1,612,873 | 1,736,354 |
| 固定資産合計 | 2,836,196 | 3,207,837 |
| 資産合計 | 12,207,044 | 12,938,071 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年5月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 5,000 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,776 | 4,430 |
| 未払金 | 843,424 | 697,295 |
| 未払費用 | 1,623,176 | 1,643,598 |
| 未払法人税等 | 368,251 | 330,469 |
| 未払消費税等 | 519,397 | 691,065 |
| 賞与引当金 | 304,566 | 169,783 |
| その他 | 314,630 | 335,993 |
| 流動負債合計 | 3,983,220 | 3,872,633 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 25,511 | 22,275 |
| 退職給付に係る負債 | 5,248 | 5,692 |
| 資産除去債務 | 351,171 | 373,131 |
| その他 | — | 4,707 |
| 固定負債合計 | 381,930 | 405,805 |
| 負債合計 | 4,365,150 | 4,278,438 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 794,133 | 855,247 |
| 資本剰余金 | 897,315 | 958,429 |
| 利益剰余金 | 6,147,671 | 6,843,562 |
| 自己株式 | △53 | △53 |
| 株主資本合計 | 7,839,066 | 8,657,185 |
| 新株予約権 | 2,828 | 2,448 |
| 純資産合計 | 7,841,894 | 8,659,633 |
| 負債純資産合計 | 12,207,044 | 12,938,071 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 25,687,543 | 28,721,250 |
| 売上原価 | 21,786,157 | 24,126,767 |
| 売上総利益 | 3,901,386 | 4,594,483 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,397,421 | 2,564,812 |
| 営業利益 | 1,503,965 | 2,029,671 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 1 |
| 受取配当金 | — | 1 |
| 補助金収入 | 36,778 | 4,564 |
| 受取保険金 | — | 2,120 |
| その他 | 1,579 | 1,783 |
| 営業外収益合計 | 38,358 | 8,469 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 100 | 272 |
| リース解約損 | 10,400 | — |
| 持分法による投資損失 | — | 26,217 |
| その他 | 191 | 207 |
| 営業外費用合計 | 10,691 | 26,696 |
| 経常利益 | 1,531,632 | 2,011,444 |
| 特別利益 | | |
| 持分変動利益 | — | 13,671 |
| 特別利益合計 | — | 13,671 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 265 | 3,070 |
| 特別損失合計 | 265 | 3,070 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,531,367 | 2,022,045 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 506,205 | 573,018 |
| 法人税等調整額 | △666 | 72,369 |
| 法人税等合計 | 505,539 | 645,387 |
| 四半期純利益 | 1,025,828 | 1,376,658 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,025,828 | 1,376,658 |

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,025,828 | 1,376,658 |
| 四半期包括利益 | 1,025,828 | 1,376,658 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,025,828 | 1,376,658 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。